

# GoGo 農大

2024  
9月号

徳島県立農林水産  
総合技術支援センター  
農業大学校新聞

## コース別校外研修

夏季休業期間を利用し、県外の先進地等を視察し、見聞を広めるコース別校外研修を実施しました。

### \*農業生産技術コース



D and T ファームさん ハウス内のバナナ視察

農業生産技術コースの学生18名が、知識と親睦を深めるため、8月20日から1泊2日の校外研修に行きました。岡山市の農業法人D and Tファームさん

△さんでは、種子や細胞をマイナス60℃で凍結し解凍する「凍結解凍覚醒法」により、南国作物

のバナナ、コーヒー、カカオを日本で栽培可能にし、苗や果実、加工品を生産・販売しています。ハウスではバナナが育っており、この1株が3年間で45万円を売り上げると聞き、皆感心していました。このあと、日本三大庭園のひとつ後楽園や国宝姫路城を見学し、歴史にも触れてきました。仲間との時間が良い思い出になりました。

(学生の感想より) D and Tファームさんでは、栽培技術について学び、日本で生産の難しい熱帯植物の生産を間近で見ることができ、とても良い経験ができました。今回の校外研修では日本の農業技術の可能性や素晴らしさに触れることができました。

### \*6次産業ビジネスコース

8月22日から23日にかけて、和歌山県、兵庫県を訪問しました。1日目は、株式会社伊藤農園さんと湯浅醤油有限公司さんを視察しました。伊藤農園さんでは、代表取締役である伊藤彰浩さんから会社の歴史や6次産業化の取り組み、将来のビジョン等を伺い

ました。湯浅醤油さんでは、九曜蔵見学をし、歴史や製造工程について学びました。2日目には、神戸市内で各自が市場調査を行いました。県産品や他県産等の青果物の販売状況、加工品の販売状況、売場での陳列状況やPOPの表示方法を調査しました。

(学生の感想より) 伊藤農園さんでは、特産品のみかんを、有機肥料を使用し栽培し、海外輸出や通信販売、商品開発を行ってブランド力の強化につなげていることを知りました。商品の知名度を上げるために、幅広い販売方法を取り入れていたことが印象



伊藤農園さん  
会社説明

に残っています。市場調査では、農大で取り組んでいるプロジェクトの参加になるよう調査しました。今後に活かしていきたいと思えます。

## すだちの収穫

農大では多くの品目を栽培しています。収穫時期や繁忙期には、学生は自分の研究する品目だけでなく、互いに収穫や作業を手伝い、協力して活動しています。



収穫の手順を確認し、収穫作業開始！まだまだ暑い中でしたが、皆で協力してたくさん収穫しました！